

大会開催に伴う新型コロナウイルス感染防止対策について（お願い）

大会の開催にあたり、新型コロナウイルス感染症への感染防止、熱中症等の体調不良にならないよう、次のとおり、参加時守っていただきたい事項をまとめました。必ず一読いただき、ご協力をお願いいたします。

- 1、参加者が以下の事項に該当する場合は、参加の見合わせをお願いいたします。
 - 大会2週間前を含め体調が良くない場合(発熱・咳・咽頭痛などの症状)。
 - だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)、臭覚・味覚の異常を感じている場合。
 - 同居家族や身近な知人に感染を疑われ方がいる場合。
 - 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域などへの渡航又は在住者との濃厚接触がある場合。
- 2、マスクを持参・着用すること(試合中の着用義務はない)熱中症の危険もあるので、やむをえずマスクを外す場合は、人との距離を2m以上確保すること。
- 3、こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- 4、他の参加者、スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること。
- 5、至近距离での声掛けや大きな声で会話等をしないこと。
- 6、飲食は、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、取り分けや回し飲みはしないこと。
- 6、その他
 - (1) 上記の感染防止対策は、最低限のお願いです。各自それぞれ感染防止対策、咳エチケット等を徹底してください。
 - (2) 大会前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避けること。
 - (3) 大会開催後2週間以内に新型コロナ感染症を発症された場合は、事務局に御連絡ください。

大会当日留意事項

- 換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気をおこなう。
- 定期的な換気に加え、空調の活用及び扇風機の併用(熱中症リスクにも備える)換気扇は常に回す。
- 受付には、手指消毒剤を設置する。
- 受付ではマスク着用。
- 受付はゆとりを持たせて設置。
- 試合間での換気をする。
- 休憩・待機場所では、広さにゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避ける
- 参加チームが距離をおいて並べるよう目印の設置をする。
- 手洗い場には石鹸を設置する。
- トイレ内の複数の参加者が触れる場所(ドアノブ・トイレレバー等)は、こまめに消毒。